

平成26年度学生表彰規程に基づく被表彰者一覧

1. 学生表彰規程第2条第1号イによる表彰(学術研究活動において、国際的規模又は全国的規模の学会から賞を受けたもの)

氏名	所属学部等	学会・競技名等(開催・表彰日等)	表彰理由
わたなべ さりな 渡邊 紗理菜	経営学研究科 (市場科学専攻) 博士課程後期課程 3年	2014 International Conference of Asian Marketing Associations (ICAMA) (2014.3.14 Honorable Research Paper Award)	韓国Sogang 大学で開催された2014 International Conference of Asian Marketing Associations (ICAMA)のプロシーディングス掲載の論文“An Exploratory Research on Merchandisers' Information Activities: A Case of Suntory's Fine Wine Importer in Japan”が、Honorable Research Paper Awardを受賞した。
おおすぎ ちひろ 大杉 千尋	人文学研究科 (社会動態専攻) 博士課程後期課程 3年	2014年度美術史学会(2014.5.17『美術史』論文賞)	学会誌『美術史』に採択された数十本の論文の中から、もっとも優秀な論文を常任委員の投票によって選出する、第12回『美術史』論文賞を受賞した。この賞は、日本の美術史研究の世界においては唯一最高の賞である。当該学生が長年研究してきたドイツの画家グリュネヴァルトの最高傑作「イーゼンハイム祭壇画」についての新たな解釈を提示したもので、学会に大きく貢献したと高く評価された。

2. 学生表彰規程第2条第2号ロによる表彰(公認課外活動団体の活動において、全国的又は地区的規模の競技会等において優秀な成績を修めたもの)

◎個人

氏名 (団体名)	所属学部等	表彰理由
うえがいと いつき 上垣内 樹 (日本拳法部)	経済学部 4年	第30回全日本学生拳法個人選手権大会で優勝を果たした。
なかむら いっぺい 中村 一平 (スケート部)	海事科学部 4年	第69回国民体育大会冬季大会スケート競技会ショートトラック競技成年男子5千メートルリレーのメンバーに選ばれ、全国3位の成績を修めた。
にしだ あやか 西田 文香 (陸上競技部)	発達科学部 3年	天皇賜盃第83回日本学生陸上競技対校選手権大会において400mハードル第2位、400m第3位の成績を修めた。
やまざき たかゆき 山崎 貴幸 (卓球部)	経済学部 2年	関西学生卓球連盟主催第48回会長杯争奪卓球大会シングルス戦で優勝を果たした。
うえだ なつみ 上田 夏美 (女子タッチフットボール部)	発達科学部 4年	女子タッチフットボール日本選手権第20回さくらボウル優勝に貢献し、最優秀選手に選出された。

2. 学生表彰規程第2条第2号ロによる表彰(公認課外活動団体の活動において、全国的又は地区的規模の競技会等において優秀な成績を修めたもの)

◎個人

氏名 (団体名)	所属学部等	表彰理由
たにもと かな 谷本 佳奈 (女子タッチフットボール部)	経済学部 4年	第23回タッチフットボール大学女子東西王座決定戦プリンセスボウル優勝に貢献し、最優秀選手に選出された。
はたの しょうご 畑野 将吾 (カヌー部)	工学部 3年	第4回全日本学生カヌー長距離選手権大会男子カヤックシングル部門第2位の成績を修めた。
たたら こうき 多田羅 光樹 (カヌー部)	発達科学部 1年	第4回全日本学生カヌー長距離選手権大会男子カナディアンシングル部門第3位の成績を修めた。
ほりかわ こうへい 堀川 晃平 いい みらい 伊井 未来 (競技ダンス部)	工学部 3年 工学部 3年	第59回全日本学生競技ダンス選手権大会スローフォックスの部で優勝を果たした。

◎団体

団体名	表彰理由
女子タッチフットボール部	第23回タッチフットボール大学女子東西王座決定戦プリンセスボウルで優勝を果たし、さらに日本選手権第20回さくらボウルでも優勝を果たした。
漕艇部	平成26年度関西選手権競漕大会女子舵手つきクオドルプル種目で優勝を果たした。
競技ダンス部	第59回全日本学生競技ダンス選手権大会フォーメーションダンスの部で優勝を果たした。

3. 学生表彰規程第2条第2号ニによる表彰(卒業年度に当たる者で、在学中の公認課外活動において特に顕著な功労があったもの)

氏名 (所属団体)	所属学部等	表彰理由
たにはた みさと 谷端 美里 (女子タッチフットボール部)	発達科学部 4年	4年間女子タッチフットボール部の選手・主将として活躍し、その間、2度の日本選手権獲得に貢献する等、本学の名誉を大いに高めた。さらに今年度、関西学生秋季リーグ・オフENSE優秀選手、大学女子東西王座決定戦・オフENSE優秀選手に選出された。

4. 学生表彰規程第2条第4号による表彰(特に優れた業績、功績等があったと認められるもの)

氏名	所属学部等	学会・競技名等(開催・表彰日等)	表彰理由
こばやし りお 小林 璃央	工学部 4年	全国学生卒業設計コンクール(2014.6.28 最優秀賞(金賞))	平成26年度日本建築家協会の全国学生卒業設計コンクールにおける最優秀賞(日本一)を受賞した。このコンクールは毎年行われるもので、著名建築家や大学教員を審査員とした、質の高い審査によって選考が行われる。選考に当たっては設計作品と本人によるプレゼンテーションが行われ、そこでの表現力も大きな審査対象となる。なお、神戸大学工学部建築学科でのこの受賞は初めての快挙である。
いちせ としひろ 一瀬 敏弘	経済学研究科 (経済学専攻) 博士課程後期課程 3年	独立行政法人 労働政策研究・研修機構 第15回(平成26年度)労働関係論文(2014.10.31 優秀賞)	単著論文「警察官僚の昇進構造—警察庁のキャリアデータに基づく実証分析」(『日本労働研究雑誌』No.637)が高く評価され、労働問題の新進研究者の調査研究を奨励することを目的とした、第15回(平成26年度)労働関係論文優秀賞を受賞した。
あおき けい 青木 慶	経営学研究科 (経営学専攻) 博士課程後期課程 3年	公益財団法人 吉田秀雄記念事業財団 第12回「助成研究吉田秀雄賞」(2014.11.7 大学院生の部 奨励賞)	吉田秀雄記念事業財団第12回「助成研究吉田秀雄賞」大学院生の部で奨励賞を受賞した。これは学会レベルで顕著な成果で、日本の大学院生でトップランクであることを示すものである。
さかぐち なつき 坂口 夏季	経営学部 3年	国際ゾンタ(ゾンタクラブ) ジェーン・M・クローズマン奨学金地区賞(第26地区、日本代表)	米国に基盤を置く国際的な社会活動団体であるゾンタクラブが募集したジェーン・M・クローズマン奨学金において、地区賞(第26地区、日本代表)に選ばれた。この奨学金はとくに経営学を専攻する女子学生に授与されるもので、日本代表になったことは表彰されるに値する。

氏名 (所属団体)	所属学部等	表彰理由
かんばやし きょうこ 神林 恭子 (アカペラグループ「あられ」)	発達科学部 4年	全国191グループが参加した『金沢アカペラ・コンクール2014』において「あられ」の一員として金賞を受賞し、さらに国際大会『香港国際アカペラ・コンテスト2014』でも「あられ」が優勝した。また、編曲者としても個人出場し、ベストアレンジメント賞(最優秀編曲賞)を受賞した。

平成26年度課外活動の学外功労者に対する感謝状贈呈者一覧

I. 課外活動の学外功労者に対する感謝状贈呈要項第2条第1項第1号による推薦

氏名 (団体名)	推薦理由
まるやま いちじ 丸山 一二 (カヌー一部監督)	1989年創部より監督としてカヌー一部の運営、指導に無償で携わってこられた。現在月5～6回の指導を行っている。また1996年アトランタ五輪、2000年シドニー五輪ではカヌー日本チーム強化コーチとして活躍され、その指導の成果は全国レベルの選手の育成につながっている。

II. 課外活動の学外功労者に対する感謝状贈呈要項第2条第1項第3号による推薦

氏名 (団体名)	推薦理由
やなぎ ただし 柳 侑 (近畿学生野球連盟専務 理事・硬式野球部OB)	硬式野球部OBとして硬式野球OB会において指導的役割を果たし、硬式野球部の発展に尽力されるとともに、2004年より近畿学生野球連盟の運営に携われ、2008年より常任理事、2010年より2014年は専務理事として連盟運営に携さわれた。2012年、2013年は公益財団法人全日本大学野球連盟評議員を務められ、全日本大学野球選手権大会、明治神宮野球大会の運営にも尽力された。